

大阪大学

大学の世界展開力強化事業CAMPUS Asia Program

ダブル・ディグリープログラム

大阪大学大学院医学系研究科では、2019年度より医学分野では国内初の博士課程ダブル・ディグリープログラム（DDP）を開始しました。

■プログラム概要

世界的健康問題の解決に向けた医学研究グローバルリーダー育成プログラム：CAMPUS Asia Programは、医学・公衆衛生学分野において、世界的健康課題である生活習慣病、認知症、老化関連疾患の予防や制御に関するグローバルリーダーの育成を目指し、日中韓のCAMPUS Asiaコンソーシアムにより組織的に育成するプログラムです。

○ダブル・ディグリープログラム

大阪大学と中国・韓国のトップクラスの大学において、両校で学業と研究を履行し、必要な単位取得と両校それぞれで学位論文を作成・審査をすることで2つの博士学位（それぞれの大学から授与）を取得できます。学位取得には、大阪大学で約2年間、交流先の大学で約2年間の履修期間が必要です。医学分野では国内初のダブル・ディグリープログラムです。

【例】



■協定校について

2019年度は、北京大学、延世大学校とのダブル・ディグリープログラムを開始します。その他の協定校については、次年度以降のプログラム開始を予定しています。

中国：北京大学、天津中医薬大学、上海交通大学、清華大学
韓国：延世大学校

北京大学

北京大学（Peking University）は、中国初の国立総合大学として1898年に創設され、中国でトップクラスの教育水準を誇る名門大学です。協定先の北京大学公衆衛生学院は、1931年に創設され、大学院には公衆衛生学、生物統計学、職業病・環境衛生学、栄養食品衛生学、母子保健学、毒物病理学、グローバルヘルス、社会医学、健康教育学があり、世界各国から大学院生を受け入れています。近年、公衆衛生学院では、中国科学技術省の主要な研究開発プロジェクト、国立自然科学基金、国際協力など、200を超える科学研究プロジェクトを実施しています。

延世大学校

延世大学校（Yonsei University）は、1885年設立の私立セブランス医学校、1915年設立の延禧専門学校が1957年に統合し、現在の延世大学校になりました。

協定先の延世大学校医学部は、1953年に大学院が設立され、韓国で最初の西洋医学研究機関として、国内でも最も歴史の長い名門大学です。協定先の医学部・大学院は医学、公衆衛生学、言語病理学、医療法・生命倫理学、疫学、薬学・レギュラトリーサイエンス、医療工学を有し、国内外で医学研究をリードする人材育成を行っています。

天津中医薬大学

天津中医薬大学（Tianjin University of Traditional Chinese Medicine）は、1958年にその前身である天津中医学院が創立され、2005年に現在の天津中医薬大学に改名されました。伝統の中国医学研究や人材育成に力を入れており、国内の中医薬大学・学院の中でもトップクラスの大学です。中医学院、漢方医学・西洋医学統合学院、鍼灸マッサージ学院、漢方薬学院、看護学院、語言文化学院、体育健康学院、国際教育学院など9学院を有し、6学科・25専攻に分かれています。また、60ヶ国の機関と教育、科学研究、臨床分野で幅広く提携し、多くの留学生を受入れています。

清華大学 (準備中)

清華大学 (Tinghua University)は1911年に前身である清華学校が創立され、1928年に国立清華大学へ名称が変更されました。現在は20の学院と59の専攻科を有しており中国を代表する理工系の総合大学として、科学研究や人材育成において北京大学と肩を並べる高い評価を得ています。本プログラムの協定先には医学院と生命科学学院があります。

上海交通大学 (準備中)

上海交通大学 (Shanghai Jiao Tong University)は、1896年に創立された、中国で伝統のある理科系総合大学です。1950年代に上海校と西安校に二分化されたのち、1959年に上海校が「上海交通大学」として独立しました。中国国内では医理工系の名門大学の一つです。本プログラムでは医学部と協定を結んでいます。医学部は13の附属病院を有し、北京大学とともにトップクラスを誇っています。

■留学中の費用

- 学 費：大学間協定により、留学期間中は、留学先での授業料が免除されます。ホーム大学での学費は発生します。
- 渡航費：往復航空費用の支給あり。海外旅行保険、OSSMA、空港までの往復交通費、パスポートの申請料等は自己負担です。
- 宿舎費：支給あり (本プログラムで手配した学生寮および宿舎に限る)

■留学中の住居

留学中は派遣先大学の学生寮に入寮することができます。

■その他利用可能な奨学金

- 日本学生支援機構 (JASSO)による奨学金 ※人数制限、申請基準あり
- ・日本国籍を有する者または日本への永住権が許可されている者 (特別永住権を含む)
 - ・JASSO成績評価係数の基準を満たす者

■応募資格・条件

- 下記の外国語基準を満たしていること。
 - ・TOEFL ibt 90以上 (またはTOEIC740以上または、IELTS6.0以上)
- 海外派遣先での活動に対する志望動機が明確であること
- 留学後の報告書を期限内に提出できる者

■応募方法

本プログラム事務局HPより申請書をダウンロードの上、下記の提出書類を揃えてメールまたは事務局へご持参ください。

※出願時期は受入先の大学により異なるため、**留学開始の9か月前**には事務局へ相談が必要です。

○提出書類

- ①Application Form (申請書)：様式はHPよりダウンロードできます。
- ②推薦書 (出願時に所属している研究室等の指導教官により作成されたもの：英語「」)
- ③成績表 (出願時に所属している大学より発行されたもの：英語)
- ④語学能力試験証明書の写し：出願時から2年以内に受験した結果に限る
- ⑤留学願：様式はキャンパス・アジア事務局へお問合せください
- ⑥パスポートの写し

■選考方法

書類選考および英語による面接を行います。

【選考スケジュール】



■問い合わせ先

大阪大学キャンパス・アジア事務局 (大学院医学系研究科 公衆衛生学)

E-mail campus_asia@pbhel.med.Osaka-u.ac.jp

Web <http://www.pbhel.med.osaka-u.ac.jp/campusasia/>

Tel 06-6879-3914

※本プログラムの詳細は上記のウェブサイトをご覧ください